

まごの手新聞

No.157
平成21年
8月号

8月25日 即席ラーメン記念日

8月25日



「即席ラーメン記念日」

8月25日は「即席ラーメン記念日」です。日清食品の創業者・安藤百福(あんとひももちく)氏が、苦労して初めて開発した即席ラーメン・「チキンラーメン」が発売されたのが、1958年(昭和33年)の日でした。当時一個35円という価格は、店で中華そばを食べた時に払う金額と同じくらいでしたが、売り切れ続発の大評判だったそうです。

去年、日本から海外に約八千万食が輸出されましたが、それは全世界消費量の0.1%にすぎないそうです。日本生まれのインスタントラーメン。今は世界中で独自の味が開発・製造されています。

まごの手歳時記

趣味を
始めよう!

歌で仲間づくり&
リフレッシュ!

歌がストレス解消に効果があることは、よく知られています。家事をしながら、また湯船につかりながら鼻歌を歌うだけで、気分が晴れることもありますね。カラオケボックスで大声で歌うと、気分も変わります。最近は一人大人カラオケも珍しくないようです。周りを気にせず一人で歌うのもいいのですが、歌で新しい出会いが生まれると、さらに毎日に張り合いが出るのではないのでしょうか。

みんなで歌うということ、まず思い浮かぶのが合唱団でしょうか。一人ひとりの歌声を重ねて美しいハーモニーに

なるときの感動は、一度経験すると忘れられないといいます。初心者でも参加できる市民合唱団などもあるようです。

また、カラオケ教室に通つのもいいかもしれません。舞台上がるときは一人でも、練習するときはお互いに励まし合つことで、連帯感が高まります。発表会の衣装決めなどは、賑やかに盛り上がるようです。

興味はあるけどためらっている、という人は、まずいくつかの団体を見学してみると良さそうです。



3歳? 3歳? 3歳?

3歳までは母親が主として育てるのが、子どもにとって幸せなこと……。世間で「3歳児神話」と呼ばれる説です。3歳と限定しないまでも、小

社会の宝として育てる

ちな子どもを他人に預けることに後ろめたさを感じる母親は少なくないようです。周りからも「そんな小さな子を預けてまで、しなければならぬことがあるの?」などと言葉を投げかけられる場合がありますね。しかし、母子を取り巻く状況が今と昔では大きく違います。3世代同居や、親密な近所つきあいが当たり前だった昔と違い、今はともすれば母子が閉じこもり、ストレスが溜まる密着育児になりかねません。

子どもにとっての幸せは、愛されている実感をもてることだといいます。それは、親とともに過ごす時間の長短だけで決まるものではないようです。時には周りの助けを借りながら、親が心に余裕を持って子どもに接することができれば、親子の間に落ち着いた温かい気持ちが生かされるでしょう。



また、必ずしも共働きがいというわけではありませんが、仕事に誇りを持って働いた親の子は、大人になってから意欲的に仕事をするようになるという調査結果もあるそうです。

「子どもは社会の宝」という言葉がありますが、経験豊かな先輩ママや保育園・幼稚園の先生、ベビーシッターなど、たくさんの大人たちの手で育てられる子どもは、幸せかもしれません。

あなたらしく生きる100通りの方法

- 失敗を恐れて
- 一歩を踏み出せないよりも
- 失敗を通して
- 深い心を得ることで
- よい友に恵まれるといいます

